

安心してらせる 山科へ全力

今までも、
これからも

京都市議会に送っていただいて31年を迎えています。
「安心してらせる山科」を信条に、みなさんのくらしや平和への願
いを市政へ届け、4人の市長と論戦してきました。
安倍政権の、くらしをこわし平和をこわす政治と正面から対決し、
いのちとくらしを守る京都市政の実現へ全力をあげます。

日本共産党 市会議員

〔活動地域〕 五条通より南。大塚学区の大塚地域

北山ただお

profile : 1948年生まれ。龍谷大卒。東山企業組合勤務。民青同盟東地区常任委員。83年京都市議当選(8期)。党市議団副団長、市会予算特別委員長、人権擁護委員、都市計画審議会委員など歴任。

暴走政治
ストップ!

憲法破壊許さず、平和・くらし第一の政治へ

東 奔 西 走

住民の『願い』あるところ北山あり



台風18号豪雨被害
直後に被害状況の調査に入り、住民を激励し復旧作業に全力。被害防止へ河川改修などを行政に申し入れました。



西野山団地市営住宅東側の道路舗装
道路のでこぼこや劣化などの補修の要望が。今回、自治会の要望もあり舗装が実現。



カーブミラー設置
大塚学区の草海道町で、かねてからの要望のカーブミラーが設置されました。



渋谷街道の道路舗装
水道工事が終わっての道路復旧工事です。



「市民への負担おしつけやめよ」と街頭宣伝
消費税増税にあわせた市バス・地下鉄運賃、上下水道料金の値上げに反対したのは日本共産党だけ。



山科総合庁舎西側に横断歩道が実現
右左折する車が多く、歩行者や自転車等の通行の安全のため。

論戦・実現

みなさんの声を市政に届けて

敬老乗車証改悪ゆるささない——『市民の足を守る』を信条に

いま京都市は、乗るたびに一定のお金を払う「応益負担」の制度に変えようとしています。「敬老乗車証を守れ」の運動が大きく広がっており、私も「制度は『市民の宝物』。負担増で高

齢者の社会参加が抑制され、制度の意義が否定される。見直しは中止するべきだ」と議会や委員会でも何度も求めました。力をあわせ敬老乗車証制度を守りましょう。



一貫した追及で、年間20億円の無駄づかいをやめさせた!!

焼却灰溶融施設を契約解除に

市民のみなさんの運動、計画の撤回や稼働中止を一貫して求めてきた日本共産党議員団の論戦の力です。私も地元山科の問題として取り上げ、2011年、

2012年の代表質問で「市は無駄づかいをやめ、市民とともに真剣なゴミの減量化に取り組むべき」「トラブル続きの欠陥施設は契約破棄を」と追及してきました。

みなさんと力を合わせて

「消費税10%増税ストップを」

「食費を削らざるをえず、大変困っている」(住民アンケート)など、消費税増税の影響がくらしを直撃しています。こんな時に10%への増税なんて、とんでもありません。

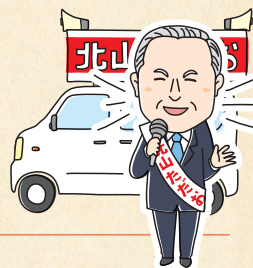
「国民健康保険料の引き下げを」

国保料が高すぎて払えず、医療費が増え、病院を我慢して重症化するケースが後を絶ちません。京都市の国保会計は赤字です。国保料1世帯1万円以上の引き下げを。

どんな人
北山ただお

いつでもどこでも『北山カー』で40万キロ

山科中いつでもどこでも北山カーで駆けつきます。いまの宣伝カーは4代目で走行距離は合わせて40万キロを超えます。なんと地球10周分!!見かけたら、ぜひ応援して下さい。



実はプロガー!?フェイスブックも

毎日更新されるブログやフェイスブックにはファンがいっぱい。活動紹介の写真だけじゃなく、季節の花が心を和ませます。